

子どもを守る思いやり運転を！

新入園・入学の季節になり、新たに通園・通学を始める子どもが増えます。

また、春になり放課後の行動範囲も広がっていきます。

この時期は、特に、子どもとの交通事故に配慮しなければなりません。

次のことに配慮して運転しましょう。



○ 子どもの危険行動を予測する

子どもは、運転者が予想しない行動をとることがあります。だろー運転は止め、かもしれない運転を心がける。

子どもを見かけた場合は、速度を控える、側方間隔を十分に開ける、動静に注意する。

○ 歩行者優先を徹底する

横断歩道を渡っている歩行者がいた場合はもちろんのこと、横断しようとしている歩行者を見かけた場合、必ず横断歩道の手前で停止して、横断を優先させる。

○ 学校の付近、スクールゾーン、住宅街では、交差点以外の横断や、路地、駐車車両・対向通過車両の後方からの飛び出しに注意し、安全な速度で細心の注意を払って通行する。